

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.2	地域住民を招いてふれあい教室を開催したり保育園との交流、地元ボランティアや福祉体験学習の受け入れも継続中。今年度は岩知野地区の御大師様へ参加し積極的に外に出て地元住民と交流する努力を重ねることで少しずつはあるが地域住民との距離を縮めることが出来た。しかし、まだまだ住民が気軽に立ち寄れる場となっていないのが現状である。	私たちは地域福祉の主な担い手として地域住民から信頼を得るという大きな目標を社会福祉法人として掲げている。地域交流室の活用も含め地域住民の皆様が当施設に気軽に立ち寄れる相談窓口としての役割も担っていきたい。認知症の理解を深める活動も実施しながら地域行事にも積極的に参加し信頼関係を構築していきたいと考えます。	①婦人部会とのふれあい教室の開催継続。 ②小学生や中学生向けに認知症講座を開催し子供達にもグループホームに親しんで頂く。 ③町内一斉清掃(8月第1日曜日)に利用者と職員と一緒に参加。また、町民祭・御大師様にも参加。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。